

応援金申請額計算書 2019年新規開業特例

2019年新規開業特例では、開業年である2019年の売上を比較年として選択した場合に、「2021年の対象期間（4～6月）又は対象月（5月・6月）の売上」と「比較年の月次平均売上を基準に算出された対象期間又は対象月の売上」を比較し、交付額を算定することができます。

【2019年の必要情報】

設立・開業年月		設立・開業年月から 2019年12月まで の月数※	設立・開業月から 2019年12月まで の売上合計	2019年の 月次平均売上 (②÷①)
2019年	月	か月(①)	円(②)	円(a)

※設立・開業月を1月目として、月数を算出してください

小数点以下切り捨て

(例：2019年10月15日設立⇒ 10月～12月までの3か月)

【2021年の売上】

2021年4月売上	2021年5月売上	2021年6月売上	2021年4月～6月 売上合計
円(b1)	円(b2)	円(b3)	円(B)

《中小法人、又は個人事業者で事業収入があり青色申告（一般用）の方のみ》

「酒類販売事業者枠」又は「一般枠＋酒類販売事業者枠」で申請する方で、比較年（2019年又は2020年）において、対象期間（4～6月）又は対象月（5月・6月）で新規開業特例と通常申請を組み合わせる場合は以下の欄もご記入ください

【例1】酒類販売事業者枠5月は2019年特例、酒類販売事業者枠6月は通常（比較月2019年6月）

【例2】酒類販売事業者枠5月は2019年特例、酒類販売事業者枠6月は通常（比較月2020年6月）

【例3】一般枠は2019年特例、酒類販売事業者枠5月は通常（比較月2019年5月）など

【2019年の売上】

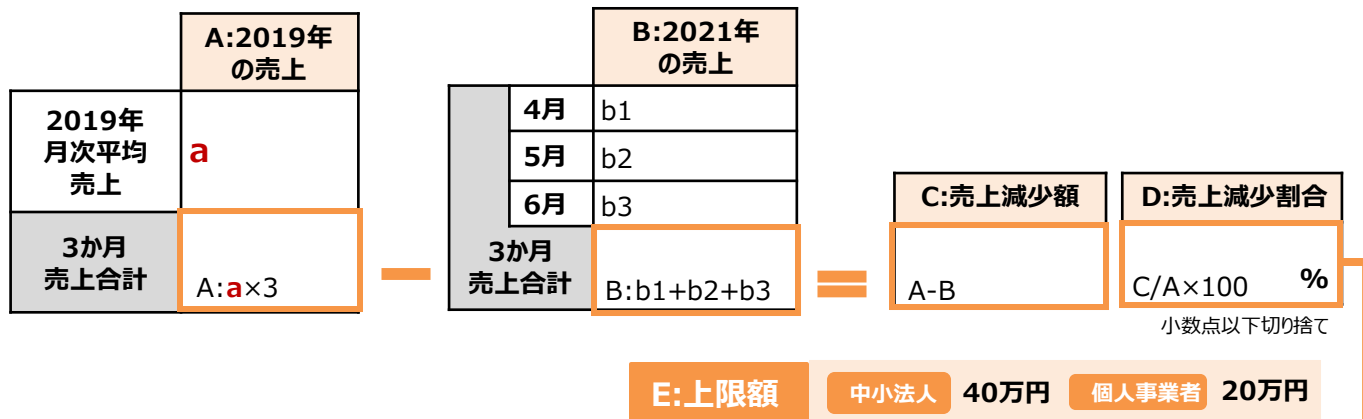
2019年4月売上	2019年5月売上	2019年6月売上	2019年4月～6月 売上合計
円(a1)	円(a2)	円(a3)	円(A)

【2020年の売上】

2020年4月売上	2020年5月売上	2020年6月売上	2020年4月～6月 売上合計
円(a1')	円(a2')	円(a3')	円(A')

手順1

4月～6月一般枠の応援金申請額の計算



一般枠の応援金の申請額

①30%未満

交付対象外

②30%以上50%未満

C又はEのいずれか低い金額

申請額

申請書(7ページ)の「5 申請額」の「一般枠 ■」に転記してください。

③50%以上

交付対象外

応援金申請額計算書 2019年新規開業特例

応援金申請額計算書② 酒類販売事業者枠

5月 手順1 5月酒類販売事業者枠の応援金申請額の計算

※□のいずれかをチェックしてください

個人事業者で白色、青色申告（農業所得用）又は主たる収入を雑・給与所得で確定申告した方
※1は使用できません。※2を選択される方は年間事業収入を12で除した金額を記載ください

A : 2019年月次平均売上(a)
 2019年5月売上(a2)※1
 2020年5月売上(a2')※2

B : 2021年5月の売上(b2)

C: 5月の売上減少額
A-B

D: 5月の売上減少割合
C/A×100

E-1: Dが30%以上70%未満の場合

上限額

中小法人

20万円

個人事業者

10万円

小数点以下切り捨て

E-2: Dが70%以上の場合

上限額

中小法人

40万円

個人事業者

20万円

① 30%未満

交付対象外

② 30%以上50%未満

C又はE-1のいずれか低い金額

③ 50%以上70%未満※

C: 5月の売上減少額

5月の月次支援金の交付額(申請額)

F: 5月の売上減少(調整後)
F又はE-1のいずれか低い金額

※月次支援金が交付されていることが条件となります

④ 70%以上※

C: 5月の売上減少額

5月の月次支援金の交付額(申請額)

F: 5月の売上減少(調整後)
F又はE-2のいずれか低い金額

※月次支援金が交付されていることが条件となります

G : 5月申請額

手順3へ転記

6月 手順2 6月酒類販売事業者枠の応援金申請額の計算

※□のいずれかをチェックしてください

個人事業者で白色、青色申告（農業所得用）又は主たる収入を雑・給与所得で確定申告した方
※1は使用できません。※2を選択される方は年間事業収入を12で除した金額を記載ください

H : 2019年月次平均売上(a)
 2019年6月売上(a3)※1
 2020年6月売上(a3')※2

I : 2021年6月の売上(b3)

J: 6月の売上減少額
H-I

K: 6月の売上減少割合
J/H×100

L-1: Kが30%以上70%未満の場合

上限額

中小法人

20万円

個人事業者

10万円

小数点以下切り捨て

L-2: Kが70%以上の場合

上限額

中小法人

40万円

個人事業者

20万円

① 30%未満

交付対象外

② 30%以上50%未満

J又はL-1のいずれか低い金額

③ 50%以上70%未満※

J: 6月の売上減少額

6月の月次支援金の交付額(申請額)

M: 6月の売上減少(調整後)
M又はL-1のいずれか低い金額

※月次支援金が交付されていることが条件となります

④ 70%以上※

J: 6月の売上減少額

6月の月次支援金の交付額(申請額)

M: 6月の売上減少(調整後)
M又はL-2のいずれか低い金額

※月次支援金が交付されていることが条件となります

N : 6月申請額

手順3へ転記

手順3 酒類販売事業者枠の応援金申請額 5月と6月の合計

G : 5月申請額

+

N : 6月申請額

=

O: 申請額(合計)

G+N

申請書(7ページ)の「5 申請額」の「酒類販売事業者枠」に転記してください。

応援金申請額計算書 2019年新規開業特例

応援金申請額計算書③

一般枠 +

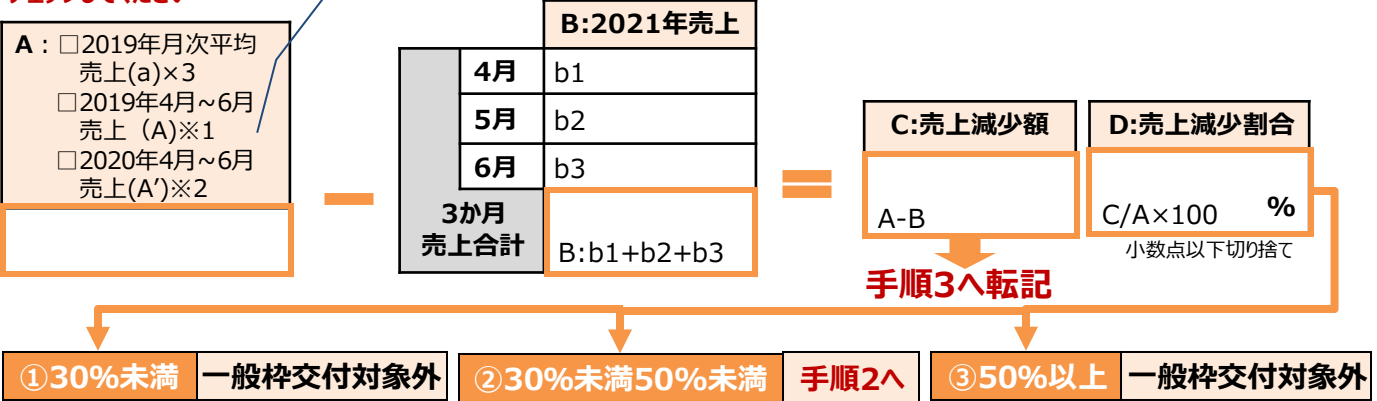
酒類販売事業者枠

手順1

4月～6月一般枠の応援金申請額の計算

※□のいずれかをチェックしてください

個人事業者で白色、青色申告（農業所得用）又は主たる収入を雑・給与所得で確定申告した方
※1は使用できません。※2を選択される方は年間事業収入を12で除した金額を記載ください



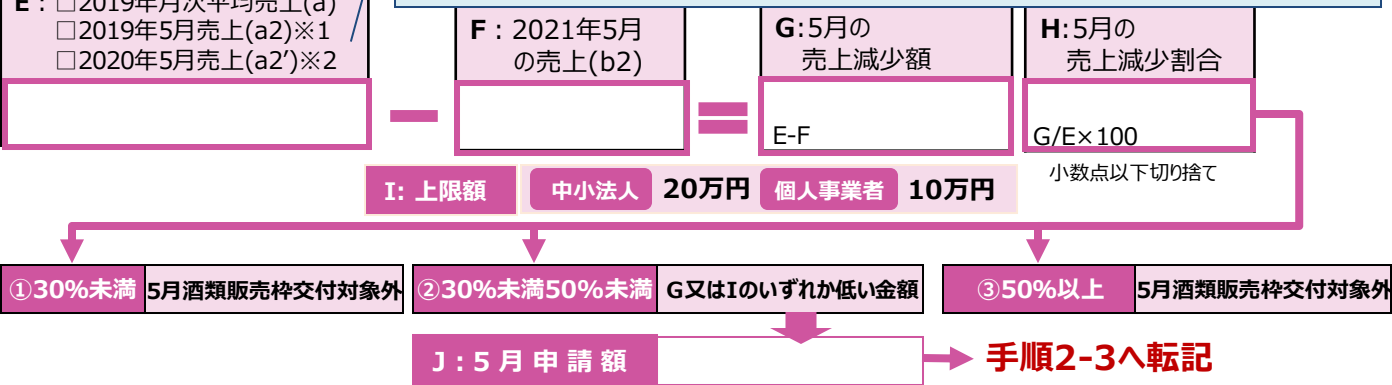
「一般枠 + 酒類販売事業者枠」で申請する方は、一般枠の比較年と酒類販売事業者枠のいずれかの対象月の比較年を同じ年として選択してください

5月 手順2-1

5月酒類販売事業者枠の応援金申請額の計算

※□のいずれかをチェックしてください

個人事業者で白色、青色申告（農業所得用）又は主たる収入を雑・給与所得で確定申告した方
※1は使用できません。※2を選択される方は年間事業収入を12で除した金額を記載ください

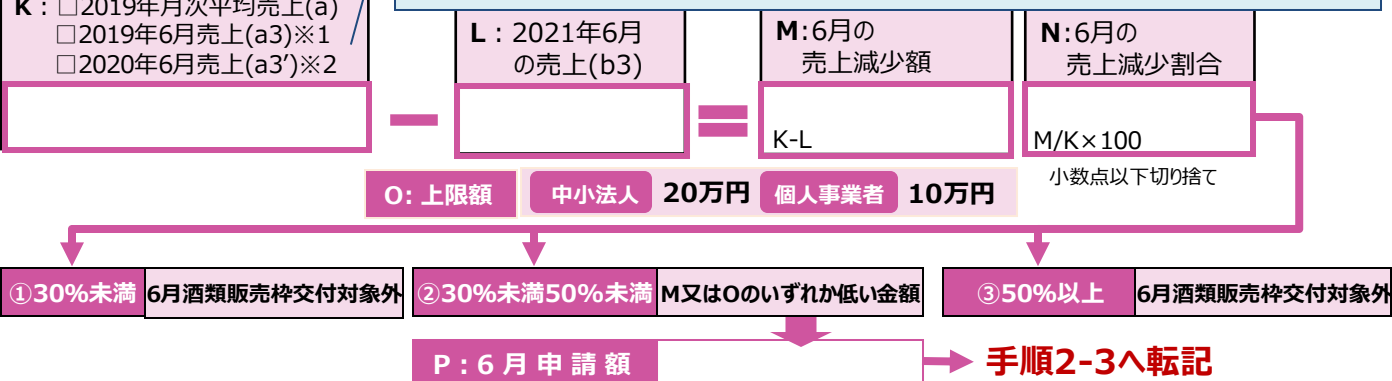


6月 手順2-2

6月酒類販売事業者枠の応援金申請額の計算

※□のいずれかをチェックしてください

個人事業者で白色、青色申告（農業所得用）又は主たる収入を雑・給与所得で確定申告した方
※1は使用できません。※2を選択される方は年間事業収入を12で除した金額を記載ください



応援金申請額計算書 2019年新規開業特例

応援金申請額計算書③

一般枠

+

酒類販売事業者枠

手順2-3

酒類販売事業者枠の応援金申請額 5月と6月の合計

J : 5月申請額	+	P : 6月申請額	=	Q : 申請額(合計)
<input type="text"/>		<input type="text"/>		<input type="text"/>

申請書(7ページ)の「5申請額」の「酒類販売事業者枠」に転記してください。

手順3へ転記

手順3

酒類販売事業者枠の併給調整後の一般枠の応援金申請額の計算

手順1より

C : 売上減少額
<input type="text"/>

手順2-3より

Q:酒類販売事業者枠の応援金申請額 (5月と6月の合計)
<input type="text"/>

R : 売上減少額 (酒類販売事業者枠の応援金申請額控除後)
<input type="text"/>

S:上限額

中小法人

40万円

個人事業者

20万円

併給調整後の一般枠の応援金の申請額

R又はSのいずれか低い金額

申請額

<input type="text"/>

申請書(7ページ)の「5申請額」の「一般枠」に転記してください。